

ジャンル	記事題目	執筆者	発行年月	巻(号)	頁
解説	戦後半世紀の製鉄技術のあゆみと将来展望	今野乃光、出野 正、他	1996年2月	1(2)	120
解説	鉄鋼生産における計測制御システムのあゆみ	服部正志	1996年2月	1(2)	125
解説	鉄のハイテク化に貢献する分析	岩田英夫	1996年3月	1(3)	197
解説	鋼はどのように造られるかー製鋼プロセスの紹介ー	池田隆果	1996年4月	1(4)	272
解説	製鋼プロセスへの数値解析技術の適用	三宅俊也	1996年5月	1(5)	350
解説	薄鋼板圧延の歴史と技術の現状	藤田文夫	1996年5月	1(5)	358
解説	TQCからTQMへー管理部門スタッフおよび技術者の役割	山田雄愛	1996年8月	1(8)	612
解説	鉄鋼流通情報システム	徳永修一	1996年8月	1(8)	618
解説	厚鋼板(厚板)はどのようにつくられるかー厚板と厚板圧延の操業プロセスの紹介	平部謙二	1996年9月	1(9)	705
解説	ラインパイプ用鋼管製造におけるプロセスメタラジー	為広 博、朝日 均	1996年10月	1(10)	777
解説	薄鋼板の新しいプレス成形技術	松居正夫	1996年10月	1(10)	784
解説	形鋼圧延技術の現状	北浜正法	1996年11月	1(11)	861
解説	表面処理鋼板ー最も身近な鉄鋼製品	市田敏郎	1996年11月	1(11)	868
解説	自動車用冷延鋼板向け鋼種の変遷ー薄鋼板製造技術と車体製造技術の共鳴の歴史	荒木健治	1996年12月	1(12)	944
解説	伸び続ける電磁鋼板	岡見雄二	1997年1月	2(1)	52
解説	近年の船舶の技術動向と材料関連技術	小野修二、斉藤正洋	1997年3月	2(3)	191
解説	鉄骨建築物における鋼材とその利用技術	渡辺伸生	1997年3月	2(3)	198
解説	不均質材力学の現状と材料開発への展開ー材料学と力学の融合を求めるインターフェイスメカニクスー	豊田政男	1997年4月	2(4)	268
解説	陽極酸化カラーチタンの製造技術	山岸和夫	1997年4月	2(4)	276
解説	ステンレス鋼の多様化と広がる需要分野	渡辺純夫、平松博之	1997年5月	2(5)	343
解説	形鋼製造のプロセスメタラジー	山本広一	1997年5月	2(5)	351
解説	製造業を支える溶接・接合技術の最近の進歩	百合岡信孝	1997年6月	2(6)	430
解説	マイクロメカニクスの発達史	村外志夫	1997年7月	2(7)	527
解説	捕る漁業・育てる漁業	今井健彦	1997年7月	2(7)	534
解説	薄鋼板への成形性付与技術の進歩	岸田宏司	1997年9月	2(9)	679
解説	製鉄向けプラント設備・装置	柴富信博	1997年10月	2(10)	748
解説	熱間圧延におけるエンドレス圧延の誕生	二階堂英幸、市井康雄	1997年11月	2(11)	824
解説	鉄鋼スラグの基礎と応用研究会」最終報告会に参加して初心に戻る	野崎 努	1997年12月	2(12)	889
解説	鉄の橋から鋼の橋へ	成瀬輝男	1998年1月	3(1)	48
解説	製鋼における計測・制御技術	小西正躬、和佐泰宏	1998年2月	3(2)	125
解説	鉄鋼業のBPRとネットワーク	上田晃嗣、佐々木伸一	1998年3月	3(3)	195
解説	材料分野における計算科学	松宮 徹	1998年3月	3(3)	202
解説	形の科学と界面の数理	高木隆司	1998年5月	3(5)	356
解説	オキサイドメタラジーにおける界面物理化学	溝口庄三	1998年5月	3(5)	361
解説	オンデマンド印刷ーデジタル化時代の印刷技術ー	柳 謙一	1998年6月	3(6)	428
解説	高炉下部におけるブラックボックス解明の試み	山口一良	1998年6月	3(6)	433
解説	エコエディカとメタテクニカーその鉄の技術・産業との関わり	佐藤純一	1998年7月	3(7)	533
解説	γ鉄からα鉄への変態に伴う体積変化	梅本 実	1998年8月	3(8)	609
解説	超伝導磁場応用技術と構造材料ー素粒子加速器用材料を中心としてー	野原清彦	1998年9月	3(9)	675
解説	電磁鋼板の二次再結晶における「Gossのミステリー」	早川康之	1998年10月	3(10)	741
解説	宇宙開発における構造材料の現状と将来	森野美樹	1998年10月	3(10)	746
解説	鋼中微量残留元素の功罪ー材質劣化作用を見極め、材質改善効果を探るー	上田修三	1998年11月	3(11)	804
解説	最近のウェーブレット研究の動向	榎原 進	1998年11月	3(11)	813
解説	走査プローブ顕微鏡	升田博之	1998年12月	3(12)	884
解説	耐火物と溶鉄の界面でなにが起こってきたかーその相互作用機構研究の流れー	杉田 清	1998年12月	3(12)	891
解説	特許制度の現状と今後の課題	片岡健二、落合憲一郎	1999年1月	4(1)	35
解説	酸化第一鉄の標準生成自由エネルギー	板垣乙未生	1999年2月	4(2)	94
解説	金属の加工と処理における極低温の利用	小林 勝	1999年3月	4(3)	149
解説	耐候性鋼研究の推移と新耐候性鋼の開発	山本正弘、小玉俊明	1999年3月	4(3)	155
解説	形状記憶効果と鉄系形状記憶合金	貝沼亮介	1999年4月	4(4)	230
解説	歯科医療用材料	岩本 修	1999年4月	4(4)	238
解説	金属学のための極値統計学	井上 毅	1999年5月	4(5)	310
解説	イオン交換分離とその製鋼関連分析における活用	小熊幸一	1999年5月	4(5)	317
解説	医療用金属材料と生体適合性	山本玲子	1999年10月	4(10)	692
解説	からだの健康と鉄分の補給	川波洋子	1999年11月	4(11)	772
解説	高周波熱処理高強度鋼線材	川寄一博、溝口 茂、他	2000年1月	5(1)	38
解説	プラズマの特徴と鉄鋼業への応用	武田統一	2000年2月	5(2)	103
解説	複雑系科学	津田一郎	2000年3月	5(3)	168
解説	フェーズフィールドモデルにおける界面とその熱力学	鈴木俊夫、金 聖均、他	2000年4月	5(4)	237
解説	鉄鋼標準化の最近の動向	前原郷治	2000年5月	5(5)	320
解説	メソスコピック系の磁性	宮島英紀	2000年6月	5(6)	409
解説	鉄鋼材料のリサイクル技術の動向	中村 崇、葛西榮輝、他	2000年7月	5(7)	512
解説	磁気シールド材料と測定評価法	岡崎靖雄	2000年8月	5(8)	585
解説	ITS(高速道路交通システム)	熊谷清彦	2000年9月	5(9)	668
解説	材料科学のための定性的な数学	北田韶彦	2000年10月	5(10)	749
解説	新クリーン燃料ージメチルエーテルの合成と利用ー	大野陽太郎	2000年12月	5(12)	899
解説	大いなる挑戦:ロボカップとその技術課題	浅田 稔、北野宏明	2001年1月	6(1)	38
解説	鉄鋼業への高出力レーザーの応用	南田勝宏	2001年2月	6(2)	105
解説	鉄鋼材質予測のためのコンピュータシミュレーション技術	増井浩昭	2001年3月	6(3)	187
解説	4半世紀前に始まったラインパイプ共同研究	奈良好啓	2001年4月	6(4)	263
解説	新しい視点から見た電磁現象非破壊評価技術	榎園正人	2001年5月	6(5)	345
解説	メカノケミストリーを利用した分子設計と材料創製プロセス	斉藤文良、加納純也、他	2001年6月	6(6)	428
解説	棚化ジルコニアセラミックスの開発とその適用	坂本 敏	2001年7月	6(7)	548
解説	ロータス型ボラス金属	中嶋英雄	2001年9月	6(9)	701
解説	人とロボットの身体的相互作用による感情的行動の発現	柴田崇徳	2001年9月	6(9)	708
解説	独立行政法人物質・材料研究機構と基礎研究	岸 輝雄、佐藤 彰	2001年10月	6(10)	800
解説	導電性ポリマーによる金属防食	前田重義	2001年11月	6(11)	886
解説	ダイオキシン類及び環境ホルモン分析	石橋耀一	2001年11月	6(11)	892
解説	長時間使用した圧力容器用2.25Cr-1Mo鋼の水素脆化感受性評価	栗飯原周二	2001年12月	6(12)	965
解説	電気自動車用改質ガス燃料電池	内田裕之、渡辺政廣	2001年12月	6(12)	971
解説	チタン製錬プロセスの最近の話題	岡部 徹、二上 愛、他	2002年1月	7(1)	39
解説	水溶性ガラスが藻類を増殖させる	綿貫 啓、齋木正道、他	2002年2月	7(2)	111
解説	プラズマ回転電極法で作成した急冷Ti50Al45Mo5合金粉末の微細組織形成	桑野龍之、波多 聡、他	2002年5月	7(5)	351
解説	高純度材料分析のための分離化学	平出正孝	2002年6月	7(6)	436
解説	油井管の研究開発から標準化への流れ	奈良好啓	2002年9月	7(9)	699
解説	材料電磁プロセス	浅井滋生	2002年9月	7(9)	706
解説	フローインジェクション分析(FIA)システムの鉄鋼関連分析への応用	山根 兵、吉川裕泰	2002年10月	7(10)	792
解説	鉄も超伝導に	清水克哉	2002年11月	7(11)	884
解説	FeO-C-O系の界面反応における吸着種の役割	佐々木康	2003年1月	8(1)	31
解説	製鉄プロセスにおける最近のダイオキシン類関連研究	葛西榮輝	2003年2月	8(2)	94
解説	実用鉄基多元合金系における状態図計算の最前線	山下孝子	2003年5月	8(5)	316
解説	高校における理科教育の新しい展開?スーパーサイエンスハイスクール	石井彰三	2003年9月	8(9)	648
解説	加熱鋳造型連続鋳造法OCCプロセスの現状と可能性	本保元次郎、大野篤美、他	2003年10月	8(10)	739
解説	NMR(核磁気共鳴)法の鉄鋼プロセス・材料解析への応用	齋藤公児	2003年10月	8(10)	747
解説	インド鉄鉱石資源の現状と今後の課題	野坂庸二、肥田行博	2004年1月	9(1)	27
解説	方向性珪素鋼板の2次再結晶におけるAINの役割	坂倉 昭	2004年2月	9(2)	108
解説	酸化チタン直接還元の実用化に関する諸問題	小野勝敏	2004年3月	9(3)	182
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在 日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在	田中龍彦	2004年8月	9(8)	573
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-1 高品質製鉄用塊電鋳製造を目指すHPSプロセスの開発	坂本 登	2004年8月	9(8)	574
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-2 厚板における制御冷却技術の発展	木下浩幸、和田典巳、他	2004年9月	9(9)	636
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-3 高炉のコークス中心装入技術	稲葉晋一	2004年10月	9(10)	721

解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-4 微粉炭塊成化(DAPS)によるコークス製造技術	加藤健次	2004年11月	9(11)	810
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-5 塵プラスチックのコークス炉化学原料化技術の開発	加藤健次	2005年1月	10(1)	33
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-6 連続鋳造プロセスにおける電磁気適用技術の発展	竹内栄一	2005年2月	10(2)	105
解説	フェライト域高Z-大ひずみ加工による超微細結晶粒析出鋼の作製	鳥塚史郎	2005年3月	10(3)	188
解説	集束イオンビーム技術による透過電子顕微鏡法と関連手法の進歩	杉山昌章、池松陽一、他	2005年5月	10(5)	416
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-7 熱延ベアクrossミルの開発とその実機化	松本統夫、平石勇一、他	2005年5月	10(5)	424
解説	高純度鉄の精製といくつかの特性	鈴木 茂、一色 実、他	2005年6月	10(6)	491
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-8 主として普通鋼のアーキ炉製鋼における生産性向上の歴史	花田裕司、中村 毅	2005年6月	10(6)	497
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-9 ステンレス鋼新精錬プロセス(真空AOD:VCR)の開発	新井 元	2005年7月	10(7)	618
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-10 高炉用炉底カーボンブロックの開発	新田法生	2005年8月	10(8)	684
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-11 我が国の圧延技術開発	益居 健	2005年10月	10(10)	822
解説	廃棄物産業関連モデルに基づくハイブリッドLCA	横山一代、長坂徹也、他	2005年11月	10(11)	862
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-12 板クラウン・形状制御ミルの開発	橋本正一、富野貴義、他	2005年11月	10(11)	868
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-13 熱間圧延におけるエンドレス圧延の誕生	二階堂英幸	2006年1月	11(1)	23
解説	パソコン計算手渉色による金属表面の膜厚決定法	竹田誠一	2006年1月	11(1)	29
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-14 世界最高速圧延技術の開発	濱上和久	2006年2月	11(2)	79
解説	自動車軽量化の切り札ホットスタンピング	瀬沼武彦、末廣正芳、他	2006年2月	11(2)	86
解説	知的財産をめぐる環境変化	鈴木元昭	2006年3月	11(3)	144
解説	ACMセンサによる大気環境の腐食性評価	篠原 正	2006年4月	11(4)	215
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-15 3チャンネル偏光式鋼板表面検査装置の開発	風間 彰、大重貴彦、他	2006年5月	11(5)	300
解説	ガス化燃料用ガスタービン燃焼器の技術開発と高炉ガス焚きガスタービンの高性能化の可能性	長谷川武治	2006年6月	11(6)	354
解説	3D-SEMIによる材料の表面形状評価	野呂善人、濱田悦男	2006年9月	11(9)	584
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-16 高炉におけるプラスチック再資源化技術の開発	浅沼 稔	2006年11月	11(11)	722
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-17 高品質・高速度丸ビレット連続鋳造技術の開発	川本正幸、塚口友一	2007年1月	12(1)	28
解説	PCM(潜熱蓄熱材)を用いた熱の宅急便	岩井良博、定塚徹治	2007年1月	12(1)	34
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-18 タンデンスリット熱間繰返し使用による高能率連続鋳造プロセスの開発	上田 輝	2007年2月	12(2)	81
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-19 H形鋼の高効率自在成形技術の開発-外法一定H形鋼の誕生と進化-	河村有寿、若月輝行	2007年3月	12(3)	147
解説	日本鉄鋼業における独自技術の開発と現在-20 CO2削減に貢献する圧延技術の発展	辻本 敏	2007年4月	12(4)	210
解説	触媒担持用耐熱ステンレス鋼の開発動向	福田國夫、石井和秀	2007年9月	12(9)	585
解説	降伏強度と組織因子強化機構の加算則について-	高木節雄	2008年5月	13(5)	304
解説	一方気孔を有するボラス金属の物性評価	中嶋英雄、多根正和、他	2008年6月	13(6)	368
解説	創形創質工学会「鋼管の加工性評価試験に関する研究会」活動概要	三原 豊、吉田佳典	2008年6月	13(6)	375
解説	材料の新しい評価方法-1 超高圧電子顕微鏡を用いた材料評価の進展	松村 晶、東田賢二	2008年7月	13(7)	487
解説	土木建築用素材としてのPC鋼棒の現状	白根哲久、溝口 茂	2008年9月	13(9)	611
解説	若手フォーラム活動成果 研究・業務活動を豊かにする若手鉄鋼研究人材ネットワークの構築を目指して	土山聡宏	2009年3月	14(3)	170
解説	建設機械・産業機械用厚鋼材の開発と進歩	鹿内伸夫	2009年3月	14(3)	174
解説	若手フォーラム活動成果 計測制御システム分野における産学若手交流フォーラム活動紹介	藤井信志	2009年5月	14(5)	299
解説	フェライト系耐熱鋼中の微細MX炭窒化物の析出・再固溶現象	田村 孝	2009年6月	14(6)	347
解説	水熱反応を利用したスラグの利材化の試み	田中敏宏、吉川 健、他	2009年6月	14(6)	353
解説	オキサイドメタラジー-介在物利用による組織制御-1 高性能厚鋼板のHAZ靱性向上技術-1	植森龍治	2009年7月	14(7)	472
解説	オキサイドメタラジー-介在物利用による組織制御-2 高性能厚鋼板のHAZ靱性向上技術-2	大井健次	2009年8月	14(8)	524
解説	オキサイドメタラジー-介在物利用による組織制御-3 鋼中介在物における変態核発生のメカニズム	榎本正人	2009年9月	14(9)	587
解説	材料の新しい評価方法-2 超微小試験片を用いた機械的材料評価法とその応用	肥後友吉	2009年9月	14(9)	594
解説	オキサイドメタラジー-介在物利用による組織制御-4 異相界面上核生成の結晶学	古原 忠、宮本吾郎	2009年10月	14(10)	650
解説	高窒素ステンレス鋼の耐食特性 鋼の諸特性に対する窒素の有効利用研究会報告	片田康行、八代 仁	2009年10月	14(10)	656
解説	オキサイドメタラジー-介在物利用による組織制御-5 酸化物系介在物の微細分散および組成制御技術-製鋼におけるオキサイドメタラジー技術-	若生昌光	2009年11月	14(11)	713
解説	オキサイドメタラジー-介在物利用による組織制御-6 介在物による鋼の凝固組織の微細化	小間敏彦	2010年1月	15(1)	30
解説	オキサイドメタラジー-介在物利用による組織制御-7 FIB-TEM法による粒内変態機構の解析	重里元一	2010年2月	15(2)	74
解説	受賞技術-1 回転炉式還元炉による製鉄ダストリサイクルプロセスの開発	茨城哲治	2010年10月	15(10)	611
解説	工学の第3の波を期して-ヘンリー・ダイヤーの日本への思いを語る	長井 寿	2010年10月	15(10)	616
解説	受賞技術-2 ナノ表面制御による自動車用機能鋼板の開発	平 章一郎	2010年11月	15(11)	702
解説	受賞技術-3 高疲労強度ガスケット用結晶粒微細化ステンレス鋼板の開発	安達和彦	2011年1月	16(1)	23
解説	受賞技術-4 限界冷却速度によるオンライン加速冷却技術の開発育成	小俣 一夫	2011年4月	16(4)	239
解説	ステンレス鋼の誕生と初期の発展	澤沢浩一郎	2011年4月	16(4)	242
解説	受賞技術-5 高い船体安全性を備え地球温暖化防止に寄与する高強度鋼板の開発	金子雅人	2011年5月	16(5)	324
解説	受賞技術-6 変形性能に優れた高強度鋼管の開発	石川信行、鈴木信久	2011年5月	16(5)	327
解説	受賞技術-7 溶接鋼構造物の疲労強度向上を可能にした耐疲労鋼の開発	菅田 登、有持和茂、他	2011年6月	16(6)	364
解説	受賞技術-8 高効率クラッシュボックスの開発	田村憲司、中澤嘉明、他	2011年6月	16(6)	369
解説	受賞技術-9 超高層ビルの安心・安全に対応した550N/mm2級高耐衝撃高強度鋼の開発	加村久哉	2011年7月	16(7)	495
解説	受賞技術-10 コークス炉炭化室炉壁の高精度診断・補修技術の開発	境田道隆、杉浦雅人	2011年8月	16(8)	565
解説	建築用鋼材-1 建築鉄骨における高強度鋼の利用	大森章夫、志村保美	2011年11月	16(11)	730
解説	建築用鋼材-2 耐震・制振鋼材	石井 匠	2011年12月	16(12)	811
解説	ものづくりを支える最新の溶接材料と技術(その1 中厚板編)	清水弘之	2012年1月	17(1)	9
解説	建築用鋼材-3 建築構造用耐火鋼	渡部義之	2012年1月	17(1)	30
解説	受賞技術-11 耐食性を向上させた自動車燃料タンク用鋼板の開発	後藤靖人、黒崎将夫	2012年3月	17(3)	141
解説	受賞技術-12 高炉長寿命化技術の開発	中野 薫、宇治澤優、他	2012年3月	17(3)	146
解説	ものづくりを支える最新の溶接材料と技術(その2 自動車編 前編)	野瀬哲郎、宮崎康信、他	2012年5月	17(5)	306
解説	ものづくりを支える最新の溶接材料と技術(その2 自動車編 後編)	野瀬哲郎、宮崎康信、他	2012年6月	17(6)	372
解説	受賞技術-13 世界の貨物鉄道を支える長寿命レールの開発	上田正治、山本剛士、他	2012年6月	17(6)	380
解説	製鐵所向けターボ機械の最近の技術動向	田中宏明、坂本正良	2012年9月	17(9)	640
解説	受賞技術-14 ナノ炭化物制御による自動車用高加工性新高強度鋼板の開発	船川義正	2012年10月	17(10)	711
解説	受賞技術-15 天然ガスの大幅増産に貢献する高合金油井管および製造技術の開発	高橋秀樹、山崎正弘、他	2013年11月	18(11)	639
解説	受賞技術-16 極低スパッタ炭酸ガスアーク溶接技術の開発	片岡時彦	2014年2月	19(2)	130
解説	受賞技術-17 熱延ミル冷却帯内鋼板温度計による高精度冷却制御技術の開発	中川繁政、本田達朗、他	2014年4月	19(4)	263
解説	研究会成果報告-1 鉄鋼スラグ中フッ素CaOの分析方法の標準化	乾 道春、織田正和、他	2014年8月	19(8)	569
解説	研究会成果報告-2 計算工学による組織・特性予測技術に関する将来展望	小山敏幸	2014年9月	19(9)	635
解説	研究会成果報告-3 高温鋼材の急速冷却時における過渡沸騰現象	大久保英敏	2014年10月	19(10)	704
解説	研究会成果報告-4 水素脆化研究の基盤構築の進展と今後の展望	高井健一、大村朋彦、他	2014年12月	19(12)	911
解説	研究会成果報告-5 新世代中性子源を利用した鉄鋼材料に関する将来展望	大沼正人	2015年2月	20(1)	62
解説	研究会成果報告-6 炭素循環製鉄による低炭素社会への貢献	加藤之貴	2015年8月	20(8)	387
解説	研究会成果報告-7 ミクロ・マクロ偏析制御研究会の活動と成果の概要	江坂久雄	2015年9月	20(9)	433
解説	受賞技術-18 使用済みプラスチックの微粉化・高炉還元材利用技術の開発	鷲見都宏	2015年9月	20(9)	438
解説	受賞技術-19 鉄道車両の振動制御装置アクティブサスペンション	石原広一郎、小泉智志、他	2015年10月	20(10)	486
解説	研究会成果報告-8 低炭素製鉄の達成に向けた高炉内の固気液流れの制御	植田 滋	2015年10月	20(10)	491
解説	受賞技術-20 右炭資源拡大を可能とする省エネルギー型コークス製造技術(SCOPE21)	藤川 裕	2015年11月	20(11)	538
解説	産廃プロジェクト終了報告 製鋼スラグによる東日本大震災で被災した沿岸田園地域の再生	北村信也、伊藤豊彰	2015年11月	20(11)	545
解説	受賞技術-21 耐摩耗性能に優れたバイブライン用鋼管の開発	津山青史、遠藤 茂、他	2016年1月	21(1)	33
解説	研究会成果報告-9 鉄鋼分析における熟練技術の継承のための学術的な取り組み	上原伸夫	2016年5月	21(5)	249
解説	日本におけるステンレス鋼の連続鋳造技術の発展 その1 湾曲・垂直連続鋳造法	沖森麻佑巳	2016年5月	21(5)	255
解説	日本におけるステンレス鋼の連続鋳造技術の発展 その2 SUS鋼CC化の課題への対策と水平CC法	沖森麻佑巳	2016年6月	21(6)	289
解説	日本におけるステンレス鋼の連続鋳造技術の発展 その3 双ロール・ストリップ鋳造法	沖森麻佑巳	2016年6月	21(6)	297
解説	研究会成果報告-10 高強度鋼破壊靱性研究の動向と将来展望	栗飯原周二	2016年8月	21(8)	475
解説	研究会成果報告-11 電磁振動印加時の物理現象	岩井一彦、嶋崎真一、他	2016年9月	21(9)	536
解説	研究会成果報告-12 鋼材矯正残留応力の予測および評価に関する研究	早川邦夫、坂井田喜久、他	2016年10月	21(10)	597
解説	受賞技術-22 超高層ビルの安全性と経済性向上に寄与する超大入熱溶接用高強度鋼板	大森章夫	2017年2月	22(2)	95
解説	協会プロジェクト報告 シンクロトロン放射光を用いた3D/4Dイメージングの現状	小林正和、平山恭介、他	2017年2月	22(2)	99
解説	受賞技術-23 多機能統合型鋳造炉による低炭素の多量生産プロセスの開発	熊倉政吉、小川雄司	2017年4月	22(4)	199
解説	受賞技術-24 炭化水素系気体燃料を活用した鉄鋼石焼結プロセスの開発	山本哲也、岩見友司、他	2017年6月	22(6)	301
解説	先端解析および計算材料科学を用いた加工・再結晶に関する最近の研究と将来展望	潮田浩作	2017年9月	22(9)	514
解説	研究会成果報告-13 革新的水素不動態表面構築の原理探求研究会の成果	坂入正敏	2017年10月	22(10)	565
解説	研究会成果報告-14 資源自由度拡大に資する高品質焼結製造プロセスを目指して	村上太一	2017年11月	22(11)	621
解説	研究会成果報告-15 生石灰炭化およびスラグフォーメーション技術・研究の新展開	小林能直	2018年1月	23(1)	35
解説	研究会成果報告-16 鉄鋼インフォーマティクス研究会の成果と今後の展開	足立吉隆	2018年6月	23(6)	271

解説	研究会成果報告-17 粒子法による製鋼プロセス解析ツールの開発研究会の活動と成果の概要	平田直哉、安斎浩一	2018年9月	23(9)	486
解説	研究会成果報告-18 固液共存体のダイナミクス解明と凝固偏析の制御技術の発展に向けて	大野宗一、柳楽知也、他	2018年10月	23(10)	545
解説	アーク溶接の材料・プロセス・機器の最先端	清水弘之、恵良哲生	2018年10月	23(10)	552
解説	EBSDによる摩擦攪拌接合部のマイクロ組織解析	粉川博之、佐藤 裕	2018年11月	23(11)	609